



- ❶ ひな人形とさげもんが来場者を迎えます
- ❷ ひげの生えた男の子のひな人形
- ❸ 区の人々ですべて手作りしているさげもん
- ❹ 今では珍しい御殿雛
- ❺ 馬場区のみなさん。おみやげを準備してお待ちしています

**ひな人形の
数や種類が自慢**

ひな人形展の開催に力を注いだのが石原洋子さん。「元々ひな人形が好きだったこともあり、県外のひな人形展を見に行って、少しずつ集めていました。自宅にも毎年飾っていました。だが、だんだん飾らなくなっていたので、ひな人形展の話が出た時はうれしかったです。」

馬場区のひな人形展は今

ではほとんど見られない御殿雛も飾っています。ひな祭りは桃の節句ですが、男の子のひな人形もあるんですよ。ひな人形の数と種類は周辺の有名なひな人形展にも引けを取らないと思っています。「さげもん」も飾っていますが、すべて手作りです。来た人が楽しんでいただけるようにひな人形の説明も行っています。ぜひお越しください。



左から池田章子さん、池田幸代さん、菊川節代さん、石原洋子さん

**地域の行事をとおして
コミュニティを作りたい**
(坂口区長)

公民館を現在の場所に移転する時、地域が元気になるイベントをしたいという声があがりました。何ができるか考えていたら、地域でひな人形を収集している人がいたので、ひな人形を飾ろうとなったのが、ひな人形展の始まりです。1回目は来場者も少なかったのですが、口コミで広がり、遠方から来て下さる人や、なかにはひな人形を寄附し

て下さる人もいます。寄附のおかげでこのように大々的に開催できるようになりました。

準備や片づけは地域住民総動員で行います。自然と会話が生まれ、地域コミュニティの形成に役立っていると思います。

ひな人形展のほかにも、囲碁教室やお茶の間筋トレなど、公民館では毎日のように催しが行われて、自然と公民館に集う流れができました。今後もイベントを通してコミュニティを作っていきたいと思っています。



(馬場区 坂口 幸裕 区长)

- ◆ **入場時間帯**
午前9時～午後5時
- ◆ **会場**
馬場区公民館(入場無料)

